

第2 4表 職種別技能評価の方法及び技能向上に伴う優遇措置

(単位:%)

区分 職種	技能評価の方法					優遇措置						
	技能検定 等公的な 制度	社内検定 等社内の 制度	経験年数 や職歴	その他	特に評価 を行って いない	基本給の 引き上げ	手当の支 給	一時金の 支給	昇進・昇格	その他	特に措置 を講じて いない	
管理・監督	22.6	16.2	41.5	13.8	26.0	28.8	35.8	11.3	31.3	4.8	28.1	
専門技術者	36.5	17.0	39.0	11.8	20.4	30.3	45.6	10.0	28.8	5.9	19.1	
技能工・生	29.7	21.2	45.7	10.4	18.6	31.6	41.3	9.3	26.8	5.2	26.0	
事務等 事務従事者	17.5	16.4	39.3	12.4	29.9	27.3	29.4	10.3	29.1	4.8	35.5	
販促・販売従事者	9.4	18.0	40.0	15.5	29.8	26.5	34.5	15.5	33.2	3.8	32.8	
サービス従事者	9.1	12.7	39.4	13.3	38.2	26.1	30.6	15.3	19.7	5.1	38.2	
運輸・通信従事者	14.7	12.5	37.5	11.0	44.9	18.8	27.1	7.5	18.8	3.0	47.4	
その他	6.3	11.6	25.3	10.5	54.7	15.3	16.5	4.7	17.6	3.5	60.0	

(注)複数回答

第2 5表 重要視する教育課題

(単位:%)

分野	教育課題	割合
環境問題	省資源・省エネルギー	19.0
	リサイクル、ゼロ・エミッション(廃棄物ゼロ)	15.1
	ISO14000シリーズ(環境関連規格)	13.9
国際化	語学	6.7
	ISO等国際標準規格	4.9
	国際法務・金融・財務	1.3
情報化	従業員のコンピュータ対応能力の向上	38.8
	インターネット	17.3
	システム設計・ネットワーク構築	11.6
経営課題	経営効率化手法	30.6
	経済・景気動向	15.0
	ISO9000シリーズ(品質管理国際規格)	14.8
その他	社会貢献・ボランティア	7.2
	防災・防犯	6.1
	少子・高齢化	5.7

(注)複数回答:各分野ごとに上位3項目まで

第2 6表 各職種別に求められる能力向上分野

(単位:%)

管理・監督者	専門技術者	技能工・生産工	総務・経理等 事務従事者	販促・販売 従事者	サービス職・運輸通信 技術者						
人材開発・ 人材育成	46.4	幅広い 情報収集	35.3	工程管理	25.4	経理・財務	42.9	営業企画 提案	21.2	接客マナー	23.9
経営戦略	27.2	先端技術 の動向	28.7	原価管理	15.0	情報処理	24.0	顧客管理	19.5	コミュニ ケーション力	13.1
情報管理	19.3	新製品・新 技術開発	25.9	生産シス テム	7.6	労務	22.4	販促促進	19.2	クレーム処 理	11.6
社内管理	18.3	マーケティング 能力	19.8	TQC・TQM (品質管理)	7.2	経営企画	21.2	マーケッ ティング	13.1	商品知識	9.7
経営計画	17.5	知的財産管 理	5.7	作業編成	5.7	総務	19.3	仕入・購 買	10.4	顧客管理	9.2

(注)複数回答:上位5項目

第2 7表 技能者の育成、技能の継承に関する対策

(単位:%)

	割合	対 策	割合
行っている	63.9	実施している対策	
		業界団体や民間主催の研修会などへの参加	51.6
		自社内での研修制度	49.5
		従業員の国家資格取得に向けた学習の支援	49.2
		OJT(オンザジョブトレーニング)	39.2
		公的な職業能力開発機関での研修	33.4
行っていない	30.3	今後行いたい対策	
		自社内での研修制度	31.5
		業界団体や民間主催の研修会などへの参加	23.2
		公的な職業能力開発機関での研修	17.7
		従業員の国家資格取得に向けた学習の支援	16.6
		OJT(オンザジョブトレーニング)	13.3
		行うつもりはない	17.1

(注)複数回答

第2 8表 技能者の育成、技能の継承における問題

(単位:%)

問 題	割合
教育にあてる時間的余裕がない	40.0
技能労働者の技能習得の意欲が低い	17.8
事業所内の教育体制が整っていない	17.3
技能を継承すべき人材を採用できない	13.6
若い人材がすぐに辞めてしまう	13.4
事業所内に教育できる人材がない	9.6
技能の変化が早すぎる	6.9
熟練工が技能を若い人に教えようとしていない	1.3
その他	1.2

(注)複数回答

第2 9表 高校生の将来希望する職業

(単位:%)

男 子		女 子	
平成12年調査	平成16年調査	平成12年調査	平成16年調査
機械	11.9	情報関係	8.3
情報関係	11.4	医療・保健	7.3
その他	7.8	介護・福祉	7.1
電子	7.4	販売・営業	7.1
建築	7.3	その他	7.1
土木	7.0	介護・福祉	5.4
自動車整備	6.7	教育・養護	5.4
電気	6.3	経理・事務	5.2
医療・保健	3.9	介護・福祉	5.0
芸術・芸能	3.9	電子	4.4
		教育・養護	12.6
		医療・保健	11.2
		介護・福祉	10.1
		販売・営業	9.2
		経理・事務	7.5
		その他	6.8
		芸術・芸能	6.2
		調理・栄養	5.9
		ホテル・旅行・観光	5.9
		理容・美容	5.8

(注)1)複数回答:上位10項目(回答総数 男子1337 女子1196)

2)平成16年度調査の「その他」の主な職業

男子:「公務員、消防士、警察官、自衛官など」

女子:「公務員、心理学、動物看護、トリマーなど」

第3 0表 求職者の希望する職業

(単位:%)

男 性	女 性
現場(機械系生産工程)	10.6
現場(機械系以外の生産工程)	9.7
生産技術・生産管理	8.8
現場(建設関連)	7.5
設計・研究・開発	7.4
営業・販売	6.9
接客サービス	6.8
運転・通信職	5.4
経営企画	5.2
福祉・医療サービス	4.5
福祉・医療サービス	15.6
総務・人事・労務	14.8
接客サービス	13.1
経理・財務	12.3
OA機器操作・データ処理	11.1
情報処理・情報技術	6.1
営業・販売	5.7
現場(機械系以外の生産工程)	2.8
その他のサービス	2.5
広報・宣伝	2.2

(注)複数回答:上位10項目(回答総数 男性663 女性596)

第1 9表から第3 0表 山梨県専門職種別労働者需給状況及び職業能力開発に関するニーズ調査

求職者に対する意識調査

高等学校3年生進路希望等に関する調査